

# 創業70年の企業紹介



代表取締役社長 菅内章夫氏

## 久居運送株式会社

創業 ● 1949年 4月

代表者 ● 代表取締役社長 菅内章夫

資本金 ● 3,150万円

車両台数 ● 55台

主要事業 ● 一般貨物自動車運送事業、  
自動車運送取扱事業

【本社営業部】津市久居井戸山町字東興16-2

TEL 059-255-5171

【津北営業部】津市安濃町内多1609

TEL 059-268-5181

【森町倉庫】津市森町2219-7

TEL 059-271-7161

### これまでの歩みと経歴

1949年 4月	創業者 故 菅内高が久居運送店として個人営業で発足
1953年 2月	一般小型(限定)貨物自動車運送事業の免許取得
1964年12月	一志郡久居町蜜柑山(現久居市寺町)756番地の13の国道165号線沿いに営業所進出
1965年 5月	一般小型貨物自動車運送事業免許取得
1968年 1月	久居運送有限会社出資金3,000,000円で設立。初代社長に故 菅内高 就任
1971年 4月	一般区域貨物自動車運送事業免許取得
1977年 8月	久居運送株式会社資本金10,500,000円に組織変更
1981年 7月	久居市井戸山町字東興16番地の2に本社及び営業所を移転
1988年 4月	トヨタコーサッシ近畿物流センター輸送部(現津北営業部)が稼働開始する
1995年 6月	三重中央ネットワーク協同組合の設立発起人として参画し、ローカルネットワークシステムの稼働を開始する
2001年 5月	輸送情報ネットワークシステム「KIT」に加入し稼働を開始する
2003年 5月	第5代社長に菅内章夫 就任
2003年 9月	グリーン経営の取組を開始する
2003年12月	第1回貨物自動車運送事業安全性評価事業で「安全性優良事業所」として認定される
2009年 4月	M-EMSの認証を取得する
2011年 1月	津市森町2219番7に倉庫を建設し稼働開始する
2015年12月	第13回貨物自動車運送事業安全性評価事業で「安全性優良事業所」として4回目の更新認定される
2016年 9月	全国健康保険協会三重支部、健康推進事業所認定取得
2017年 8月	健康経営優良法人2017認定取得(2018・2019認定取得)
2017年11月	津市健康づくり実践企業に登録
2019年 4月	M-EMSの10回目の更新審査に合格

### ◎経営理念

高品質・高効率の物流サービスを通じて  
お客様の繁栄に寄与するとともに  
社員の幸福と社会の発展を実現し  
地域社会に貢献します

### ◎行動指針

誠実・懸命・向上

1. 何事にも誠意と真心をもって行動する。
2. 何事にも一所懸命最後までやり遂げる。
3. 何事にも向上心を持って前進する。

### ◎沿革

久居運送の創業者、父である菅内高は、戦後、満州から引き揚げてきまして、久居の自衛隊の倉庫をお借りして、住まいとしていました。生活の糧として、ボン菓子売り歩いたり、水あめ、おこし、もなかなどを作って売っていたようです。その後、知人から、路線便の扱い店をやらなかと誘われ、それをやりだしたのが、1949年の創業ということになります。最初はリヤカーを自転車やオートバイで引っ張って、荷物を運んでいたようです。

1950年代に久居の駅前土地を借り、倉庫、事務所、住居を作り、パーハンドルの三輪トラックを購入して、本格的に荷物を運ぶようになりました。この三輪トラックは、積載量800kgで、指示器が横に上がるようなものだったそうです。

1960年代は、現在の津市久居寺町に営業所を進出し、一般小型貨物の免許を取得しました。そして、久居運送有限会社を設立し、法人組織としました。

1970年代は、一般区域貨物の免許を取得し、久居運送株式会社に組織変更をしました。

1980年代から90年代には、現在の津市久居井戸山町に営業所を移し、トヨタコーサッシ近畿物流センター輸送部、現在の津北営業部が稼働を開始しました。また、ローカルネットワークに参画し、求貨求車システムの稼働を開始しました。

2003年に第5代社長として、菅内章夫が就任し、安全と環境を大きなテーマとして、第1回の安全性優良事業所の認定取得、M-EMS(みえ環境マネジメントシステム)の認証を取得しました。

2011年には、森町倉庫を建設し、稼働を開始し、本格的な倉庫業へ進出しました。

2016年からは、3つ目のテーマとして、健康を掲げて、健康経営優良法人の認定取得を3年連続で取得しました。

2017年に年代別会議、2018年には、社員の立候補による8つプロジェクト委員会を立ち上げ、会社運営の改革に取り組んでいます。

今後は、安全、環境、健康のテーマをより向上させ、すでに大手企業では取り組みが始まっている、SDGs(持続的な開発目標)の取り組みを通じて、行動指針の誠実、懸命、向上を実行し、経営理念の達成に努力を続け、80年、90年、100年企業を目指していきたいと考えています。

